

2022年3月4日
三井化学株式会社

三井化学 GPIF の国内株式運用機関が選ぶ 「優れた統合報告書」に選出

三井化学株式会社（所在：東京都港区、代表取締役社長：橋本 修）は、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）の国内株式の運用を委託している運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」に6年連続で選出されました。

当社の統合レポートは、株主・機関投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまに、事業セグメント別の戦略やサステナビリティ戦略、それらの基盤となる R&D 戦略、人材戦略などを紹介しております。また、コーポレートガバナンスなど財務・非財務問わず多角的な視点から、当社グループが目指す姿を深くご理解いただける“質の高い対話”のプラットフォームとなる報告を目指しています。

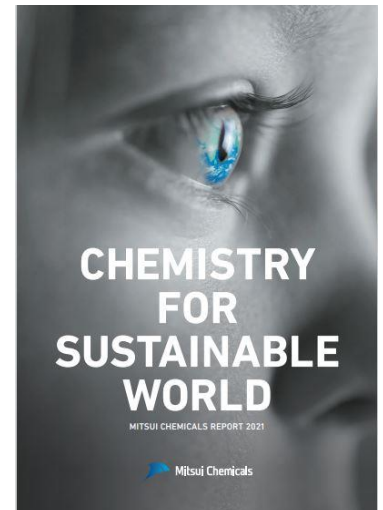
今後もより一層、株主・投資家の皆様のご理解と信頼を得られるよう、有益かつ積極的な情報開示と皆様との対話を重視し、統合レポートの改善、IR 活動の取り組みを強化してまいります。

●三井化学レポート：

https://jp.mitsuichemicals.com/jp/ir/library/ar/pdf/ar21_all_jp.pdf?211015

●ご参考： GPIF の国内株式運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」

https://www.gpif.go.jp/esg-stw/20220207_integration_report.pdf



<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

(TEL : 03-6253-2100、お問合せフォーム https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja)